

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画
全体評価表（令和4年度下半期）

評価項目	総合評価
1 地域包括ケアシステムの深化・推進	
(1) 自立支援、介護予防・重度化防止の推進	B
(2) 介護給付等対象サービスの充実・強化	A
(3) 在宅医療の充実および在宅医療・ 介護連携を図るための体制の整備	B
(4) 日常生活を支援する体制の整備	A
(5) 高齢者の住まいの安定的な確保	A
2 認知症施策の推進	
認知症施策の推進	A

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

全体評価
A

担当部署評価

令和4年度下半期においては、過半数の項目で達成が得られた。
令和3年度と比較すると、感染状況に左右されずに事業が実施できた。また、関係する機関との連携をとり、多角的に支援する事業が増えている。事業を安定して行っている中で見えてきた課題に、令和5年度は取り組んでいく。

評価委員会評価

新型コロナウイルスの影響が大きい中、事業を実施することができている。全体評価が「A」で終わることができ、関係される方々の努力がみられる。自助、共助についても、市民と行政とが意見交換をしながら、運営できるようにしてほしい。
見えてきた課題を、第9期につなげていけるようにしてほしい。